

第6回
6thBlack Lives Have Mattered:
アメリカ文化と音楽におけるアフリカン・アメリカンと人種2021
4/28
水 17:40-19:10

加藤雄二 (大学院総合国際学研究院教授)

橋本雄一 (大学院総合国際学研究院准教授)

www.tufs.ac.jp/event/2021/210401_1.html

参加登録締め切り: 4月26日(月) 正午(日本時間)

第7回
7th

教育の平等と公正のはざままで揺れるBLM

2021
5/12
水 17:40-19:40

岡田昭人 (大学院総合国際学研究院教授)

佐々木亮 (聖心女子大学現代教養学部国際交流学科講師)

本学大学院生 (数名)

www.tufs.ac.jp/event/2021/210501_1.html

参加登録締め切り: 5月10日(月) 正午(日本時間)

第8回
8th

BLMを芸術につなぐ

2021
6/16
水 17:40-19:10

藤井光 (アーティスト)

コメント 西井涼子 (アジア・アフリカ言語文化研究所教授)

www.tufs.ac.jp/event/2021/210601_1.html

参加登録締め切り: 6月14日(月) 正午(日本時間)

第9回
9th

#MeTooとBLM

2021
7/21
水 09:30-11:30

小田原琳 (大学院総合国際学研究院准教授)

大鳥由香子 (世界言語社会教育センター講師)

高内悠貴 (イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校歴史学部博士課程)

www.tufs.ac.jp/event/2021/210701_1.html

参加登録締め切り: 7月19日(月) 正午(日本時間)

開催形式等の詳細および最新情報は、各回webページを随時ご確認ください。

- 使用言語: 日本語
- 参加費: 無料
- 事前申し込みが必要です。(本学学生優先。先着受付順)
- 参加ご希望の方は、各回のwebページ記載の参加登録フォームより事前登録をお願いいたします。

BLM連続セミナー URL:

<http://www.tufs.ac.jp/research/seminars/blmseminar.html>

- 問い合わせ先: BLM-seminar@tufs.ac.jp (連続セミナー担当)

BLM連続セミナー

第6回
6th

2021
4/28
水 17:40-19:10

Black Lives Have Mattered: アメリカ文化と音楽におけるアフリカン・アメリカンと人種

加藤雄二

橋本雄一

「アメリカ文化におけるアフリカン・アメリカンの表象とジェイムズ・ボールドウィン、トニ・モリソン」
アメリカ文化におけるアフリカン・アメリカンの表象の事例をメルヴィル、フォークナー、ジャズなどを取り上げながら紹介し、現代文学・映像・音楽ジャンルでのアフリカン・アメリカンによる表現・表象行為と関連づけて論じます。

「音、名付け、〈背景〉

～Eric Dolphy, Thelonious Monk, Charles Mingus, Max Roach, Duke Ellington, Roland Kirk。たちの音楽～

この音楽家たちが、それぞれく違うけれど「同じ」ように目指した方角の先を。〈音楽〉だけがこの複数性を一挙に担保します。ひとりの音楽家においてさえ抱擁する〈複数の生命〉について考えます。

第7回
7th

2021
5/12
水 17:40-19:40

教育の平等と公正のはざままで揺れるBLM

オバマ大統領の誕生やスポーツ界での活躍など、現代社会において黒人の地位は飛躍的に向上しました。しかし、その一方で、人種差別問題が教育や雇用などさまざまな分野で今もなお強く存在していることも厳然とした事実です。本講演では、BLMを様々な社会的差別における「平等」と「公正」の議論の中で歴史的に読み解き、その現状と課題について明らかにしたいと考えています。本学卒業生の佐々木亮先生とのコラボレーションです。関連テーマを研究する本学大学院生との議論のパートもあります。

第8回
8th

2021
6/16
水 17:40-19:10

BLMを芸術につなぐ

本講演は、映像作品の上映と講演から構成されます。まず、映像作品『あかい線に分けられたクラス』(2021年)を上映します。この作品は、BLM運動で再評価されたアメリカ人教師ジェーン・エリオットの実験的な授業「分離された教室」を、3.11震災後版として書き換え、当時0歳だった子供たちと原発事故をきっかけとした差別を思索するものです。作品上映後の講演では、芸術を通して私たちの日常で創造される差別の実相に接近していきます。本学アジア・アフリカ言語文化研究所の西井涼子がコメントします。

第9回
9th

2021
7/21
水 09:30-11:30

#MeTooとBLM

小田原琳

大鳥由香子

「BLMと#Me Too」

BLM運動の実践者たちが人種とジェンダー、セクシュアリティ、階級と交差した問題提起(インターセクショナルリティ)に細心の注意を払っていることは、意外に知られていません。講演では、BLMの共同創始者であるアリシア・ガーザ氏とパトリス・カラズ氏の著作を軸に、私たちが問われていることを考えます。

「アメリカ社会における黒人の身体 女性と子どもを中心に」

アメリカ社会の黒人女性は、人種とジェンダー双方の差別に直面してきた存在です。講演では、10代の時にレイプで妊娠した子どもを殺害したことで服役し、刑務所内での教育を経て、歴史学者、活動家としての道を歩んでいる黒人女性ミシェル・ジョーンズ氏を取り上げ、黒人女性が歴史的な差別にどのように向き合ってきたのかを紹介します。

開催時間
ご注意

この回では、本学出身でイリノイ大学アーバナ・シャンペーン校歴史学部博士課程在学中の高内悠貴さんに、現地から「アメリカの大学生のアクティビズム」についてご紹介いただきます。米国とつながるため、開催時間が通常と違いますので、ご注意ください。

主催：東京外国語大学多文化共生研究創生WG